別紙３

事業所における 自己評価結果（公表）

公表：令和５年　３月 31 日　　事業所名　児童発達支援センターゆめみっこ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	②	職員の配置数は適切である	○			
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○			玩具の整理整頓を気を付けていきたい。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○			
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○			
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		今年度外部評価はありませんでした
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			
適切な支援の	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○			
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		PEP・SM・PARS 等を取り入れ実施しています	

提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		個別支援計画書の中に項目を選択し必要な支援をするように努めています	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○			
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		スタッフミーティングやカンファレンス等でその都度検討しています	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		変化を入れたり行事を行ったりしています	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		１人１人の状況に応じて計画しています	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎日確認をしながら、詳しい内容はカンファレンスを実施し共有しています	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		療育終了後すぐに気づいた点などスタッフで周知しています	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		活動ごとに細かく記録しています	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		半年に一度保護者の方とお話をする時間を設けて見直しをしています	
関係	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい	○		児童発達管理責任者又は担当	

機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携		者が参画している			スタッフで連携しながら参加しています	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		担当者会議等で話をして関係機関と意見交換を行っています	
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		○		医療的ケアが必要で重症心身障害の方のご利用がありません
	㉔	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○			医療的ケアが必要で重症心身障害の方のご利用がありません
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		積極的に実施しています	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		サービス担当者会議や連携会議等で相互理解に努めています	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		積極的に研修・連携しています	
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○		特性を踏まえて現在は大きな交流などは行っていません
	㉙	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		理事長・管理者等が代表して参加しています	
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		連絡ノートでお知らせしています。登所降所時や連絡ノート又は見学お話をして共通理解を図っています	

	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント･トレーニング等）の支援を行っている	○	○	法人として独自の学習会をしています。保護者への参加呼びかけをしています。来年度ペアレントプログラムを実施予定です	
保護者への説明責任等	㉜	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約の際に管理者責任者が代表して説明しています	
	㉝	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		面談を実施してご説明後サインをいただいています	
	㉞	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		面接や見学等にて対応しています	
	㉟	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		学習会を定期的に開き、保護者間の話し合いが出来るよう支援しています	
	㊱	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		その都度対応しています	
	㊲	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		月一回おたよりにて情報を発信しています	
	㊳	個人情報の取扱いに十分注意している	○		注意しています	
	㊴	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		相手に理解していただけたか確認しながらお伝えしています	

	㊵	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	除雪の際に敷地を開放しています	
非常時等の対応	㊶	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		訓練は実施していますがマニュアルについては保護者の方に周知出来てないので順次お便りにてお知らせしていきます	
	㊷	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		年間計画を立て毎月行っています	
	㊸	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		分離療育のみ健康調査票を上下半期と記入していただき確認しています	
	㊹	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○	管理栄養士によるアンケート面談により把握しています	
	㊺	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		情報を共有しています	
	㊻	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		定期的にセルフチェックシートへの記入と話し合いの場を設け、意識向上に努めています。年１度研修の機会も設けています	
	㊼	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○			重要事項説明書には記載してありますが、計画には記載してないので実施していきます

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

別紙４

保護者等からの事業所評価の集計結果　（公表）

公表：令和５年３月３１日

事業所名　児童発達支援センターゆめみっこ　　保護者等数（児童数）24　回収数 １２　割合　５０％

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12				少人数なので良く見てもらえて良いと思う	今後も工夫しながら対応していきます
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	10			2	専門性や適切かどうかの知識がない為、判断できません	療育中にその都度丁寧にご説明していきます
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12					
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	12					
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	12					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10			2		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12					
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	12					
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流	5	1	5	1	各利用者が所属	感染対策と特性を踏

		や、障害のない子どもと活動する機会があるか					する保育所・幼稚園で他の子どもと交流する機会があるのであれば、事業所しての交流の機会は無くていいと思う	まえて実施しておりません。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	1				
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	12	1				
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	9	2	1			
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12					
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	1			ちょっとした相談事もすぐに応えてくれて安心すると共に心強いです	引き続き安心していただけるように対応いたします
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	3	3	1	コロナ禍であることと通う日数にも限りがある為開催されても参加が難しいです。 まだ参加した事ありません。	学習会等で保護者同士の連携が出来るように努めます。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	12					
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12					

	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	12					
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	11			1		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	8	1	1	2	発生時に保護者へ速やかに連絡、子どもたちを安全な場所に避難させると契約書にて聞いていますが、マニュアルはいただいてません。	今後よりご理解いただけるように周知して参ります
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8			4	月１回訓練をしているとお聞きしましたが連絡帳記入が無い為分かりません	つうしんやHPにて記載しております
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	11	1			嬉しいとまではいきませんが担当の先生が大好きで姿が見えると喜んで中に入ります	今後も喜んで通っていただけるように努めます
	㉓	事業所の支援に満足しているか	12				通うようになって言葉が増えて出来る事が増えたと周りにも言ってもらえます	引き続き個別の発達に寄り添った支援を実施してまいります

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。